

進路だより

<号外>

金沢市立長町中学校芳齋分校

令和7年7月17日（木）

【分校進路講演会のご報告】

先日行われました進路講演会について、当日ご参加いただけなかった保護者の皆様へ、各学校から説明のあった主な内容をご報告いたします。お子様の今後の進路選択や日々の生活の参考にさせていただきますと幸いです。

【明和特別支援学校】

卒業後の進路として一般企業、就労継続支援A型・B型事業所、就労移行支援事業所（就労の練習）があります。働くための力が整っていなければ、就労は難しいです。就労までに、服薬管理や身だしなみ、健康管理、挨拶などが必須です。中学校生活で特に頑張してほしいことは「報連相（報告・連絡・相談）」です。「黙って提出物を出していないか」「『お願いします』など、きちんと伝えられているか」など、日頃のコミュニケーションを大切にしてください。

中学校の保護者様へ お子様に療育手帳がない場合、診断書等があっても障害者雇用枠での就労が難しい場合があります。

【いしかわ特別支援学校】

今年度から向陽高校との合同授業が始まり、以下の4つのタイプで交流があります。

- ・タイプⅠ：向陽高校の授業（音楽、美術、スポーツなど）を履修。
- ・タイプⅡ：向陽高校の単元と一緒に学習。
- ・タイプⅢ：向陽高校の授業で交流。
- ・タイプⅣ：学校行事などで向陽高校と交流。

中学校卒業までに、自分のことは自分でできるようになってほしいです。例えば、早寝早起きをすること、積極的に挨拶をすること、困ったときに周囲に相談できること、できれば公共交通機関を単独で利用できるようになっておきましょう。

【金大附属特別支援学校】

高校生や大学生と一緒に学ぶ機会が多いです。この機会を「出会いの教育」と呼び、生徒たちの社会性やコミュニケーション能力を育むことを目的としています。学校行事のひとつとして「ほんもの学習」があり、カラオケや近江町での食べ歩き、生徒が企画した余暇活動など、日常生活に関連した体験を通して学びを深めています。

小学校の保護者様へ お子様の小さい頃から「手を使うこと」を積極的に経験できるようにお手伝いをさせてあげてほしいです。

中学校の保護者様へ 学校の定員について、内部生も含めて8名になります。

【中央高校】

金沢中央高校は、定時制・単位制の高校で、3つの部（午前部・午後部・夜間部）に分かれています。近年、倍率が1倍を超えるなど、生徒数が増加傾向にあります。真面目に出席することが単位習得には不可欠です。授業は少人数制ではないため、1対1のきめ細やかな支援は難しいです。そのため、自分で行動できることが求められます。退学する生徒の傾向としては、学校の規則に従えない、社会的ルールが守れない、自分で判断して行動できないなどが挙げられます。

小学校・中学校の保護者様へ ご質問があれば、パンフレットやウェブサイトを確認し、直接学校に問い合わせてください。